



愛知県図書館 3階
ティーンズコーナー

「こころときめく贈り物」～高校生にすすめる1冊の本～は、愛知県内の国立・公立・私立高等学校・特別支援学校(高等部)・中等教育学校(後期課程)の図書館担当の先生や公立図書館司書の方々から推薦のあった本、高校生が友だちにすすめたい本などを生徒のみなさんに紹介するものです。

小さな子供でも、成熟しきった大人でもない、高校生の皆さんにピッタリくる本の専門家、図書館の「ヤングアダルト(YA)サービス」担当者。今回は愛知県図書館のYAサービスの担当者が、昨年出版された本や、話題の本の中から選りすぐりのお薦め本を紹介してくれています。新しい生活様式に本を取り入れよう!! もっと色々な本を知りたい人は愛知県図書館HP(<https://www.aichi-pref-library.jp/>)のティーンズコーナー「本のご紹介」を見てみてください。「白くまのホリー」が目印です!



宮沢賢治の地学読本

宮沢賢治の地学読本

宮沢 賢治/作
柴山 元彦/編著
創元社

2020年

地学の先生でもあった宮沢賢治。実は、その作品の中には、科学・特に地学的な要素がたくさんちりばめられています。選りすぐりの5作品を読んで、物語と地学の面白さに触れてみませんか? 「宮沢賢治の地学教室」宮沢賢治の地学実習」に続くシリーズ第3弾!



死ねばいいのに

京極 夏彦/著
講談社

2010年

この本は、不安や葛藤から逃れたい私たちに、解決する意欲ときっかけをあえてくれます。言い訳ばかりしてしまっ毎日から脱却したい人に読んでほしいです。
〔高校生ビブリオバトル愛知県大会2020〕の決勝進出図書です。紹介コメントは

発表者の方が考えてくれました。
（中略）



ルーパートのいた夏

ヒラリー・マックイ/作
富永 星/訳
徳間書店

2020年

今から百年以上も昔、まだ女の子に勉強は必要ないと思われていた時代。いつも寂しを感じていたクラリアは、毎年夏に祖父の家に行くのを楽しみにしていました。そこには面白くて親切な従兄のルーパートがいるし、家で暮らすよりもずっと自由でいられるから。成長したクラリアが自分で学校を選んで通い始めた頃、ルーパートが軍隊に入ったという報せが。そして第一次世界大戦が始まってしま...

コスタ賞(イギリス・アイランド在住の作家が書いた最も面白い本に贈られる賞)受賞作品です。



空のあらゆる鳥を
(創元海外SF叢書)

チャーリー・ジューン・アンダーズ/著
市田 泉/訳
東京創元社

2020年

魔法使いの少女パトリシアと、天才少年ロレンス。周囲から理解されない者同士、唯一の話し相手になって学校生活を送っていたけれど、あることをきっかけに離れ離れになってしまします。別々の道を歩んだ二人は成長して再会するも、魔術師と科学者という対立する立場になっていて...
ネビュラ賞(アメリカの最も優秀なSF・ファンタジーに贈られる賞)・ローカス賞(英語圏のSF・ファンタジーを対象の受賞のSFファンタジーです。作者はこの物語でクロフォード賞(初めてファンタジーを書いた作家が対象の賞)も受賞しています。



お庭番デイズ
逢沢学園女子寮日記
上・下

有沢 佳映/著 講談社 2020年

逢沢学園女子寮101号室で生活する、中学一年生の明日海・恭緒・侑名。三人は女子寮で代々受け継がれている、トラブル解決のための情報収集役「お庭番」に選ばれてしまいます。恋愛やバイト先でのトラブルに、学園の怪談話!? お庭番の三人と一緒に、ドタバタな学園生活を楽しんでみませんか?



中高生の悩みを「理系センス」で解決する40のヒント

竹内 薫/著 PHP 研究所 2020年

理系の人が何を考えているのか、どうやって問題を解決しているのか、気になったことはありませんか。この本では、理系的な物の見方や考え方―「理系センス」について詳しく書かれています。「理系センス」を身につければ、受験や勉強だけでなく人間関係や将来のことまで、様々な問題に活用していただけるかもしれません。

